

《 国際文化学科 卒業論文題目一覧 》

2010年度

| 卒業論文題目 | 指導教員 |
|---|--------|
| アメリカにおける教育改革と貧困問題は正の可能性 | 山本明代 |
| ハンガリーにおける難民支援政策の考察－難民支援の現場から考えるポスト・ダブリン体制の思想－ | 山本明代 |
| 都市、让生活更美好－上海万博における都市像－ | やまだあつし |
| 高校生の英語学習における辞書使用の実態－その問題点と活用法－ | 宮田学 |
| アメリカにおける「伝統的家族像」の形成と崩壊 | 山本明代 |
| 越境するメキシコ壁画運動のポリティクス | 山本明代 |
| 生きるために－激動の時代を中国社会で生き抜いた女性の一生－ | 赤嶺淳 |
| アメリカ医療保険改革への道－国民皆保険制度を目指して－ | 平田雅己 |
| 出稼ぎのカ－ひとりのフィリピン人女性とファミリーを追って－ | 赤嶺淳 |
| ウィルソン主義と現代アメリカ外交 | 平田雅己 |
| 違いの見えない辞書表記－〔of,for〕のような共起前置詞の併記をめぐる－ | 日木満 |
| The Portrait of a Ladyにみるアメリカ人と夢－結婚と国際性からの考察－ | 田中敬子 |
| 鳥山明『DRAGON BALL』の世界－少年は成長する－ | 谷口幸代 |
| グリム童話における約束の構造 | 土屋勝彦 |
| 「アングル・トムの小屋」を現代において評価する | 田中敬子 |
| 「そこに行く」の「そこ」をどう表すか | 日木満 |
| アメリカ肥満問題－階級による食生活の違いがもたらす現状と展望－ | 山本明代 |
| 「ギャルママ」イメージ書き換え戦略 | 野村直樹 |
| イギリスにおけるエスニック・マイノリティの歴史－ムスリムと多文化主義の視点から－ | 松本佐保 |
| カシミール紛争と大英帝国－英領インドにおける宗教対立と分離－ | 松本佐保 |
| 桜井風－過去と未来をつなぐ糸－ | 赤嶺淳 |
| 戦後におけるイギリスのアイデンティティー－ヨーロッパとアメリカの狭間で－ | 松本佐保 |
| 古代の人々が恐れたもの－『日本三代実録』を中心に－ | 吉田一彦 |
| 英語嫌いはどのように生まれるか？－アンケートとインタビューを通じて－ | 宮田学 |
| 「時」を写し出す商店街 | 赤嶺淳 |
| ディズニー映画『ピノキオ』に関する位置考察 | 土屋勝彦 |
| 『風と共に去りぬ』における女性の生き方について－マーガレット・ミッチェルと女性読者の理想の女性像－ | 田中敬子 |
| 博覧会と平和－1930年代名古屋と汎太博を中心として | やまだあつし |
| 英語学習における困難点と解決法－中学生三人の場合－ | 宮田学 |
| ドイツ国民を魅了したもの－ナチスのプロパガンダとヒトラーの演説－ | 別所良美 |
| アマチュア・ビルダーのレゴ・ライフ－遊びのある生き方とは－ | 野村直樹 |
| サッチャー革命 | 松本佐保 |
| 名古屋市における方言活用の実践に対する評価 | 佐野直子 |
| 「卍」の歴史図像学－アジア編 | 吉田一彦 |
| 「チョコレート・ウォー」に描かれているものとは | 田中敬子 |
| 携帯メールの会話分析－顔文字・絵文字が表すポライトネス・ストラテジー－ | 佐野直子 |
| 一次産品に依存する途上国の現状と貧困増長の背景－コーヒー生産者に焦点を当てて－ | 山本明代 |
| 山に生きる－愛知県北設楽郡豊根村と、そこに息づく花祭り－ | 赤嶺淳 |
| 日本の英語教育は何を目指すべきか | 別所良美 |
| モモ色の豊かな時間と灰色の奪われた時間－ミハエル・エンデ『モモ』に学ぶ生き方－ | 土屋勝彦 |
| 商品としての言語～日本における韓国語学習～ | 佐野直子 |
| なぜ座禅なのか～参禅者の語りと自身の経験から～ | 野村直樹 |
| 外国人を惹きつける'Ryokan'とは？～信州 下高井 島屋旅館の事例から～ | 野村直樹 |
| アメリカにおける医療制度問題－国民皆保険を阻む要因と展望－ | 山本明代 |
| 米愛国者法が奪うアメリカの自由－米愛国者法とマス・メディアの関係から－ | 平田雅己 |
| "know O"と"have knowledge of O"は同じように使えるか－動詞派生名詞の落とし穴－ | 日木満 |
| 現代日本女装事情 | やまだあつし |